

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-5 地域コミュニティの醸成支援					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	事業費補助方式の検討(No.74)					
予算等事業名	事業費補助方式の検討							
目的	現在、多数ある団体補助金について、事業費補助方式による効果的な補助とすることが可能か検討を行う。							
内容	・庁内各課検討							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	平成29年度中において、各課で補助金算定の要綱を整備する予定であり、補助対象事業等を明確にすることにより、検討可能。一方、補助金から、交付金、負担金化するものも想定されるため、歳出全体としては、不透明である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	交付規則の改正、ガイドラインの制定により、統一的な基準での補助金の運用が可能となる。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 スケジュールに沿い、規則等の改正を実施する。		

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	戦略的行政運営	重点的方針	4-2 戦略的な自治体運営及びスリムな財政運営の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	財政管理事業(No.86)					
予算等事業名	財政管理事務経費							
目的	これまで整備を進めてきた、「固定資産台帳(公会計管理台帳)」と、決算年度の会計データを発生主義に基づき複式的に自動仕訳を行う「公会計システム」を連携し、「基準モデル」を用いた、財務諸表を作成する。また、従来の手法では見えなかった財務情報が、より精緻な財政の全体像として明らかとなり、今後の行政運営に活用することが可能となる。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新地方公会計システムの管理・運用</li> <li>・財務諸表の活用、公表</li> </ul>							
根拠法令・条例等	-							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	今年度実施している統一的な基準への移行に関する費用は削減されるが、財務諸表の作成委託については、専門的知識を有する業者へ委託することにより、業務効率が図られるので、削減は困難である。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	委託業務の内容は変わっていないため、これまで以上の効率化は困難。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 国の要請に基づき実施しているが、専門的要素が強く、事務的負担が大きい。活用方法等についても研究が必要。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	情報システム運営事業(No.88)				
予算等事業名	契約検査事務管理経費							
目的	電算の運用経費であり住民情報・財務会計システム等の安定稼働及び事務の省力化・効率化を図る。また、かながわ電子入札共同システムを活用し、適正な入札執行を目指す。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札参加者選考委員会の運営</li> <li>・電子入札の実施</li> <li>・共同システムの運営</li> </ul>							
根拠法令・条例等	-							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		神奈川県で一括入札を行っているため。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		電子入札が定着してきたため、入札に関する事務が電子媒体で処理できるため、事務の効率化へつながっている。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 電子入札システムを活用し、適切な入札執行、入札事務の効率化を図る。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	庁舎維持管理経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・維持経費							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	機能維持に係る経費削減や効率的な修繕は引き続き行うが、施設(設備含む)の更新が必要な状態であるため、経費削減は困難である。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	今後の施設(設備含む)の更新においては、調査委託の結果をもとに計画を策定することで効率的な更新が可能である。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 本年度の「庁舎整備手法調査委託」の結果をもとに方向性を示したい。	

# 平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)		
予算等事業名	財産管理経費				
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持経費</li> <li>・公有財産システム保守</li> <li>・東大果樹園跡地維持</li> <li>・公共施設白書(H24.3)の追加、修正</li> <li>・再配置基本計画(実施計画策定)</li> <li>・公共施設予約システムの検討</li> </ul>				
根拠法令・条例等	—				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input checked="" type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由	公共施設予約システムについて平成31年度からの稼働に向け検討している。				

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由	機能維持に係る経費削減や効率的な修繕は引き続き行うが、施設(設備含む)の更新が必要な状態であるため、経費削減は困難である				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由	今後の施設(設備含む)の更新においては、長期的な計画を策定することで効率的な更新が可能である				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 公共施設予約システムの導入については、利便性や価格面に着目し、導入に向けた検討を進める。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	庁用車管理経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持経費</li> <li>・自動車借上</li> <li>・電気自動車導入の検討</li> </ul>							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		車両更新時の競争入札等により、経費削減を検討することができる						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		リース車両と購入車両の各メリットを生かした導入の検討により効率化を図ることができる						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 リースによる車両更新を進めてきたが、耐用年数等を勘案すると、必ずしもリースに優位性がある訳ではなく、いま一度検証する必要がある。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)		
予算等事業名	一般経費				
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。				
内容	・各種管理責任者講習				
根拠法令・条例等	—				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		法律に基づく講習であり、管理者変更時に受講が必要となるため			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		法律に基づく講習であり、管理者変更時に受講が必要となるため			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 防火管理者、特別管理産業廃棄物管理責任者の講習については、必須であるため継続する。そのほかに必要に応じて草刈機などの機械に関する講習会への参加を検討する。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	町民センター維持管理経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・維持経費							
根拠法令・条例等	-							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		機能維持に係る経費削減や効率的な修繕は引き続き行うが、施設(設備含む)の更新が必要な状態であるため、経費削減は困難である						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		今後の施設(設備含む)の更新においては、長期的な計画を策定することで効率的な更新が可能である						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 引き続き維持管理に努めるが、老朽化が顕著であることから必要な改修等については、計画的に進めていきたい。							



平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)
予算等事業名	駅前町民会館維持管理経費		
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持経費</li> <li>・再配置の検討</li> </ul>		
根拠法令・条例等	—		
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由			

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	老朽化が顕著であることから、閉館に向けた準備を進めているため		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	老朽化が顕著であることから、閉館に向けた準備を進めているため		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		D
	【説明】 老朽化が顕著であること、及び耐震性に課題があることから、閉館に向けた準備を進める		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	老人憩いの家維持管理経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持経費</li> <li>・地区要望工事</li> </ul>							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		機能維持に係る経費は地域への交付金で対応し、修繕等についても削減に努めており、施設の老朽化が進んでいるため経費削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		施設の存続等の長期的な計画を策定することで効率的な更新が可能である			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 老朽化またはバリアフリーの観点から課題が多い施設となっており、地区要望等を勘案し、適宜対応を進めていきたい。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	児童館維持管理経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持経費</li> <li>・地区要望工事</li> </ul>							
根拠法令 ・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		機能維持に係る経費は地域への交付金で対応し、修繕等についても削減に努めており、施設の老朽化が進んでいるため経費削減は困難である			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		施設の存続等の長期的な計画を策定することで効率的な更新が可能である			

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 老朽化またはバリアフリーの観点から課題が多い施設となっており、地区要望等を勘案し、適宜対応を進めていきたい。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 財務課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり				
分野別方針	環境、防災		実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)				
予算等事業名	防災コミュニティーセンター管理事業							
目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。							
内容	・防災コミュニティーセンター維持管理、運営							
根拠法令・条例等	二宮町防災コミュニティーセンター条例							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		施設管理の在り方を検討していくことで、経費の削減も併せて検討できる						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		施設管理の在り方を検討して行くことで、併せて事業の効率化も検討できる						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							B
	【説明】 コミセン毎に利用率が大きく違うため、利用率の低いコミセンの利用促進を図る必要がある。							